

赤色ロシアを發く展覧会 : 資料一覽写真帖 \=
Akairo Roshia o abaku tenrankai : shiryō
ichiran shashinchō.

[東京?] = [Tōkyō?]: [producer not identified], 1938

<https://digital.library.wisc.edu/1711.dl/OHYU735FV63CV8K>

<http://rightsstatements.org/vocab/NKC/1.0/>

The libraries provide public access to a wide range of material, including online exhibits, digitized collections, archival finding aids, our catalog, online articles, and a growing range of materials in many media.

When possible, we provide rights information in catalog records, finding aids, and other metadata that accompanies collections or items. However, it is always the user's obligation to evaluate copyright and rights issues in light of their own use.

赤色人口の増大と民族問題

資料一覽寫眞帖



三共
国策展覧



✦ 加 呂 嘉 寧 一 斗 資 ✦

極東赤軍を殲く

東亞に迫る ソ聯の魔手



極東軍の全貌

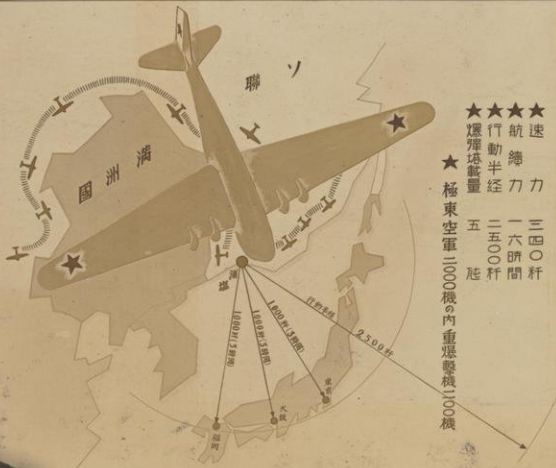
東洋ロシア方面の赤軍部隊配置表



極東赤軍増強概況



ソ 聯超重爆撃機性能





記手出脱將大リ

・明大リ37宛書と圖書記・

1794
 1795
 1796
 1797
 1798
 1799
 1800
 1801
 1802
 1803
 1804
 1805
 1806
 1807
 1808
 1809
 1810
 1811
 1812
 1813
 1814
 1815
 1816
 1817
 1818
 1819
 1820
 1821
 1822
 1823
 1824
 1825
 1826
 1827
 1828
 1829
 1830
 1831
 1832
 1833
 1834
 1835
 1836
 1837
 1838
 1839
 1840
 1841
 1842
 1843
 1844
 1845
 1846
 1847
 1848
 1849
 1850
 1851
 1852
 1853
 1854
 1855
 1856
 1857
 1858
 1859
 1860
 1861
 1862
 1863
 1864
 1865
 1866
 1867
 1868
 1869
 1870
 1871
 1872
 1873
 1874
 1875
 1876
 1877
 1878
 1879
 1880
 1881
 1882
 1883
 1884
 1885
 1886
 1887
 1888
 1889
 1890
 1891
 1892
 1893
 1894
 1895
 1896
 1897
 1898
 1899
 1900
 1901
 1902
 1903
 1904
 1905
 1906
 1907
 1908
 1909
 1910
 1911
 1912
 1913
 1914
 1915
 1916
 1917
 1918
 1919
 1920
 1921
 1922
 1923
 1924
 1925
 1926
 1927
 1928
 1929
 1930
 1931
 1932
 1933
 1934
 1935
 1936
 1937
 1938
 1939
 1940
 1941
 1942
 1943
 1944
 1945
 1946
 1947
 1948
 1949
 1950
 1951
 1952
 1953
 1954
 1955
 1956
 1957
 1958
 1959
 1960
 1961
 1962
 1963
 1964
 1965
 1966
 1967
 1968
 1969
 1970
 1971
 1972
 1973
 1974
 1975
 1976
 1977
 1978
 1979
 1980
 1981
 1982
 1983
 1984
 1985
 1986
 1987
 1988
 1989
 1990
 1991
 1992
 1993
 1994
 1995
 1996
 1997
 1998
 1999
 2000
 2001
 2002
 2003
 2004
 2005
 2006
 2007
 2008
 2009
 2010
 2011
 2012
 2013
 2014
 2015
 2016
 2017
 2018
 2019
 2020
 2021
 2022
 2023
 2024
 2025
 2026
 2027
 2028
 2029
 2030
 2031
 2032
 2033
 2034
 2035
 2036
 2037
 2038
 2039
 2040
 2041
 2042
 2043
 2044
 2045
 2046
 2047
 2048
 2049
 2050
 2051
 2052
 2053
 2054
 2055
 2056
 2057
 2058
 2059
 2060
 2061
 2062
 2063
 2064
 2065
 2066
 2067
 2068
 2069
 2070
 2071
 2072
 2073
 2074
 2075
 2076
 2077
 2078
 2079
 2080
 2081
 2082
 2083
 2084
 2085
 2086
 2087
 2088
 2089
 2090
 2091
 2092
 2093
 2094
 2095
 2096
 2097
 2098
 2099
 2100
 2101
 2102
 2103
 2104
 2105
 2106
 2107
 2108
 2109
 2110
 2111
 2112
 2113
 2114
 2115
 2116
 2117
 2118
 2119
 2120
 2121
 2122
 2123
 2124
 2125
 2126
 2127
 2128
 2129
 2130
 2131
 2132
 2133
 2134
 2135
 2136
 2137
 2138
 2139
 2140
 2141
 2142
 2143
 2144
 2145
 2146
 2147
 2148
 2149
 2150
 2151
 2152
 2153
 2154
 2155
 2156
 2157
 2158
 2159
 2160
 2161
 2162
 2163
 2164
 2165
 2166
 2167
 2168
 2169
 2170
 2171
 2172
 2173
 2174
 2175
 2176
 2177
 2178
 2179
 2180
 2181
 2182
 2183
 2184
 2185
 2186
 2187
 2188
 2189
 2190
 2191
 2192
 2193
 2194
 2195
 2196
 2197
 2198
 2199
 2200
 2201
 2202
 2203
 2204
 2205
 2206
 2207
 2208
 2209
 2210
 2211
 2212
 2213
 2214
 2215
 2216
 2217
 2218
 2219
 2220
 2221
 2222
 2223
 2224
 2225
 2226
 2227
 2228
 2229
 2230
 2231
 2232
 2233
 2234
 2235
 2236
 2237
 2238
 2239
 2240
 2241
 2242
 2243
 2244
 2245
 2246
 2247
 2248

記手將大フコシュリ

英佛政治の眞相を暴露
露すスターリンと國事
熱血の本記述を決定

第三回 日本書局



リ大將の所持してゐた身分証明書……



リユ大將の脱出計画



リユシコフ大將脱走事件

越境逃亡し
來れり
滿洲國警
察隊に仰留
せられた



血しぶく肅清を恐れて脱走した……
 ・極東ゲヘウ(軍官)・
 リエシラフ大將の暑威……

[illegible]

國境線の問題

- 一 露版地圖に依る線
- 二 吾等約に依る線
- 三 界上
- 四 明白なる線

● 露版地圖に依る線
露版地圖に依る線は、八八年十月に露國が日本に提出したものである。此の線は、日本に不利である。● 吾等約に依る線
吾等約に依る線は、日本に有利である。● 界上
界上の線は、日本に有利である。● 明白なる線
明白なる線は、日本に有利である。

●張鼓峰事件のポイント！

ソ聯の企圖
● 張鼓峰事件は、ソ聯の企圖である。● 中外に認識された
● 烈々、我が精神力
● 我々の精神は、この事件によって、大いに奮起した。● 我々の精神は、この事件によって、大いに奮起した。

張鼓峰事件の経緯

(停戦協定成立まで)

● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。

現地と外交

● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。

停戦協定成立

● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。

ソ軍に與へた損害は

● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。

● スターリンの叫び

● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。● 張鼓峰事件は、七月十一日に発生した。

ソ聯
対日
異議
突の
数々

絶間なき満ソ國境の紛争事件

二十二年六月
野令ノ軍行々々
勿ラ飛渡事件等
軍隊の不毛底地
飛門機の底地
不毛射撃事件
不毛拉致事件
抱合ノ挑戦等不毛
門角の把回々々十二年度に
於ける竹枝ノ工々々々と
示る事下地の印々々々

聯ソ

北滿國境 277
滿洲國
西滿國境 84
東滿國境 120
滿蒙國境 224
合計 178 件

國境紛争事件年表

外蒙
内蒙
北蒙
新蒙
朝鮮

北朝鮮 27
南韓 120
西朝鮮 9
滿洲國 22
外蒙 22
滿洲國 22
合計 178
圖說：二戰後朝鮮半島的分裂

[illegible][illegible][illegible]

北洋海 魚群の交り交す所なり
 不仕能なる一國とて、船主の注意を要す
 不仕能なる一國とて、船主の注意を要す
 及、衆知船六二万人
 國島村、毛
 魚群の交り交す所なり

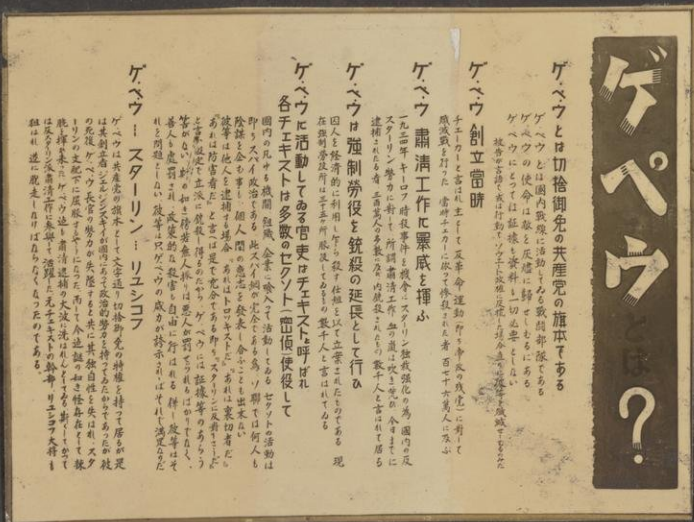
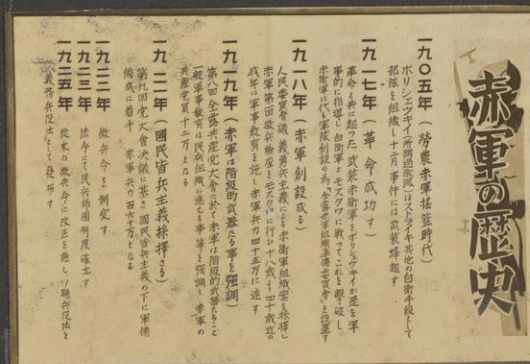
[illegible]

昭和十二年 八月十九日
 ソ満北西部国境、果ては江東下底の境、朝鮮外全土、不意侵入セリ
 吾軍ハ、ソ満兵ヲ殺死シ止ムモ、
 爾ニ遂ニ韓廷ハ、ソ満駐韓軍艦ヲ
 一莫シ保テといフ大膽言ハ、興ヘ
 定モ暫ク止メテ
 文相率末道前ニ起テ此事件
 ハ危クソレヲ危惧迫リタルカ
 ヲ憐ヘタラシキ、沈黙硬手、敵兵ヲ
 ソ朝鮮ノ元全ク敗北シ中ニ
 事件ハ解決セ、ソソナリテ也

東朝鮮國境、ワナカハ泊船場に着く
 へ移住し朝鮮國境西約三千里處に
 強制移住せし中、中央アムダゴビヤに
 丁地帯に於てシベリア内外へ強
 制移住せし規定によるは、國境沿
 地に先づいて發賣權を獨占す
 事、王権を奪ひ去る行爲に
 對する國境沿地の農民に對
 して、乃ち外國より強力
 の軍隊を派遣せりとの
 噂も流布せり

東部國境、フチノ拍退則キ口
ヲ移シ、同條國境ニ至リテ
彈射のK中、アノ國界作住
ト陸境地区ニコロ、國內外
ハ密化セ、設立セ、國際邊
境、死亡セ、水軍海兵入格外
ノ、工兵兵隊、捕獲人々
ノ、國境地方、外國領
域、國境地方、外國領
域、國境地方、外國領

[illegible]



陰謀革命流血政變！！！！

末の脅威を發く！！

『末魔の末據を衝く』

ソ聯とは？（ソヴェト社會主義共和國聯邦）



共産主義を奉じ世界赤化革命を以て國是として
一九一七年レーニンが政權を握つてから
二十年の今日
スターリンが独裁してゐるソ聯は革命に
よるロシア人の悲劇や共産主義試験
の失敗等と極度に隠蔽し
ロシアは地上の天國の如く宣傳してゐるが

これがソ聯の現状だ！

世界赤化革命を策して
「ミンドレン」(國際共産黨)
を操る

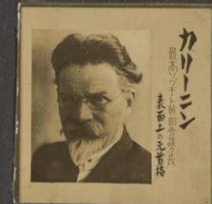
赤色の暴力独裁者
(スターリン)

世界中の労働者
反スターリン派
トシノ被殺者

暴虐政治の標本だ！！



独裁官たるスターリンの
 ソ連の主脳部



世界を驚愕せしめた

ソ聯の肅清工作

スターリンの後継者と目されてゐたギョロフが一九三四年十二月暗殺されたのに驚いたスターリンは、友スターリン派をドシ／＼銃殺して行つた。

合同本部事件 一九三六年



シロヴィエフ、カメネフ
等十三名銃殺

併行本部事件 一九三七年



ビヤタコフ、チヂコフ（元次官）
等十三名銃殺

赤軍清掃事件 一九三七年



トリス、スミヤギ、元帥
等八名銃殺

抹殺された 赤軍巨頭



「赤軍」の巨頭として知られた
トリス、スミヤギ、元帥等八名
は、一九三七年に抹殺された。

右翼トロツキストワグ事件



ワグ、トロツキスト等十八名銃殺

敵の曰今は志同の曰昨
頭巨の件事謀陰命革反たれさ殺銃

カハラン陰謀事件



カハラン、エヌキヤン
等六名銃殺

と命中の トロツキー



スターリンの親友として知られた
トロツキーは、一九三七年に命中した。

銃殺



シロヴィエフ、カメネフ等十三名銃殺



スターリンの親友として知られた
シロヴィエフ、カメネフ等十三名は、一九三七年に銃殺された。

血の祭壇に捧げられたもの 實に数千名!!

スターリン政権開設轉覆を無謀したと言ふ合同本部事件に端を発し、軍部、政界、学校等社会の全般に亘り一萬巨頭連から下は名もなき辺境の扶植従業員に至るまで実に数千の犠牲がスターリンの血の祭壇に捧げられた。

スターリン屋政下に呻吟する

ソ聯の民衆



マルクスの理論と實際



マルクスの共産主義的學說が現実に何等役立たぬばかりか驚くべき破壊と壓政が社会主義的實驗の恐るべき結果がソ聯の到る所で証明された！



餓死と威嚇に怯める

農民



一九二八年、重工業偏重の五ヶ年計画實施以來、農村は極度に荒廢して食物不足、六百萬の民衆は餓死するに至り、政府は之を救済するどころか、其の食糧を外國に賣り、百五十萬噸の穀物を外國に賣り、武力強化の材料を輸入した。かかる人民の急迫にもおぼろげなエダヤ人を中心とする支配階級等は、極めて豪奢な生活をして居るのに、ソ聯の革命以來、今日までに、壓迫に堪へずして、死七せらるる實に、七千七百萬人である。



コルポーズ(農業集團経営)とは？



コルポーズとは？
農民とまともに得るコルポーズ農民は奴隷化だ？
ロシアの總人口の八割は農民であつたが、其全部は今や土地と没収されて仕舞ひ、強制的にコルポーズの組織の中に編入せられた。
之に従ふ者不平と言ふ者は、ケチや秘密警察の手によつて虐殺されて了ふ強制労働に追はられて了ふ強制労働に従ふ者六百万と越えると言ふ。



『スターハーフ制度で榨られる労働階級』

スターハーフ制度とは？
ソ聯指導者共が



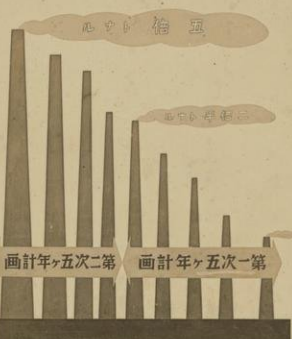
大工場、軍需工場、鐵道
大小工業は總て支配階級ユ
ダヤ人の手によつて、握られ
彼等は戦界の王者となり豪奢
極めてゐる。然るに労働者は、一
ヶ月四百ルーブルの賃銀であり
粗米をスリッパ二足は二百五十ル
ブルもするし最も廉い食事がハ
ナルーブルだ。其の上スターハーフ制度
で搾られるだけ搾り上げ様と言ふのだ
是が所謂ソ聯の天國の現状だ！

労働者を酷使するための
新しい方法だ！

『血の五年計画』

數百萬民衆の餓死を已めし不平を言ふのを虐殺し
残忍な強制労働の奴隷として作り上げられた
五年計画画記録！

第一第二次五年計画年
工業生産増率

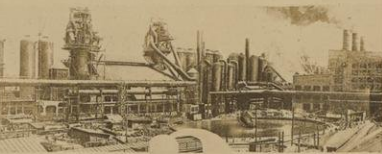


世界工業生産高に於けるソ聯の順位

品名	第一五年計画	第二五年計画
總生産高	二位	一位
電力	二位	一位
石油	二位	一位
鉄鋼	二位	一位
銅	二位	一位
鋁	二位	一位
セメント	二位	一位
食糧	二位	一位
繊維	二位	一位
紙	二位	一位
ガラス	二位	一位
陶器	二位	一位
皮革	二位	一位
木材	二位	一位
肥料	二位	一位

『五年計画』は何のために

世界の耳目を聳動せしめた
膨大な五年計画は
世界赤化の軍隊赤軍を
強化せんが為遂行されたも
のに他ならない！！



『世界赤化の武器』赤軍』

赤軍
戦力
飛行機：二〇〇〇機
戦車：五〇〇〇台
砲台：五〇〇〇台

この膨大な軍備は、世界赤化を目指す
コミンテルンの走狗以外の何物でもない



我々赤軍の使命は、國境のみに
隔てず、世界赤化の最前線に
戦軍の最良の兵士とすべし



世界に荒狂ふ
赤化の嵐

コミンテルンとは？（国際共産党）

戦慄すべき世界赤化機関である
ソ聯はコミンテルンとは無関係なりと装ふるが實際は
一心同体であり、實にソ聯の国際宣傳機関である



コミンテルンとは創立以来十九年
の永に亘り、執拗に世界各國に
共産党支部を組織し、陰に陽に
陰謀、宣傳を企て、各國の國家組
織、社會制度を攪亂しテロ行爲を
敢てし、實に赤の魔手の伸びる處
人類の幸福も、社會の平和もなく
如何なる犠牲をも顧みる處ありません

人類の敵

コミンテルンの昇状（大戦後）

赤化思想の宣傳



時一九一九年コミンテルン
の偶像レーニンはモスクワ
街頭に於て世界赤化の大獅
子吼を發す
其の波長するところ
幾多人類の悲劇
を生み出した……

ドイツでは……



赤化大戦中、獨逸赤化運動は
一矢たりし。其の領土に侵入
せしめたるドイツ軍は、獨逸
各所に赤化思想を大に普及せし
め、獨逸人々
遂に一九一八年赤色革命を
遂げ、獨逸の獨逸人々
を、獨逸の獨逸人々
とせしめた。……

内国の攪亂

イタリアでは……



大戦後のイタリアは
共産主義に激しく煽動され、
國民は分裂、國家は將に
崩壊せんとした。
その暴力手段は國內
到處に及び、目を蔽は
しめ、耳を柳入しむる
現象は行はれた……

秩序の破壊

コミンテルンの進出 黙視すべからず



これが防遏に敢然
 嗾起した英傑
 ナチス
 ヒットラー氏
 即ち
 フランシヨ
 ムソリーニ氏
 であつた

奥に忍るべき赤の魔手は國內血で血を
 洗ふ相剋の惨劇にして 清新派刺
 戟の左派平和を建設する 高邁な
 理想とともなく 破壊と 破壊のみを
 齎らす人類最大の悲慘事である

奔狂てし指目



イギリスでは...
 一九三七年イギリスの
 革命事件は
 何れも左翼赤化を
 目指す赤の指令に
 基くものであつた...

を命革力暴



フランスでは...
 一九三七年フランスに
 於ける
 ソ聯外交官の革命
 陰謀事件は...

動煽の衆民



ハンガリーでは...
 一九三五年ハンガリー
 に於ける
 ベラクルーンの革命運
 動は...

激化するコミンテルンの活動
『人民戦線』

第七回 コミンテルン大会（一九三五年八月）



この大会こそ世界革命を目指す
スターリン主義の實現と物語りもの
である。かの絶大なる血の五ヶ年計画は重
工業と充實せしめ、以て赤軍と擴充した
世界革命の強力なる準備であつた
かくして武器を取ったコミンテルンは
人民戦線運動と採擇して宣傳戦より
現實戦への大轉換は行はれた。

標語に曰く
マルクス、エンゲルス、レーニン、スターリン
の偉大なる無敵赤旗万歳！

反コミンテルン陣営に挑戦する
『人民戦線運動』
コミンテルンの新戦術



第七回コミンテルン大
會に依り決議された
人民戦線運動
とはコミンテルンが
防共國日、獨伊、波蘭、
等に挑戦すべく世界各
國のあらゆる反ファシヨ、反
帝國主義団体と提携して結
成する一大共同戦線である

人民戦線の跳梁は
フランスを赤化し
スペインへ至るをあげて、癡癡の巷と化せしめた

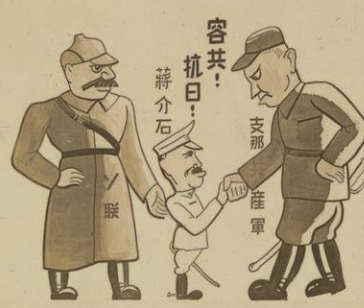


支那に



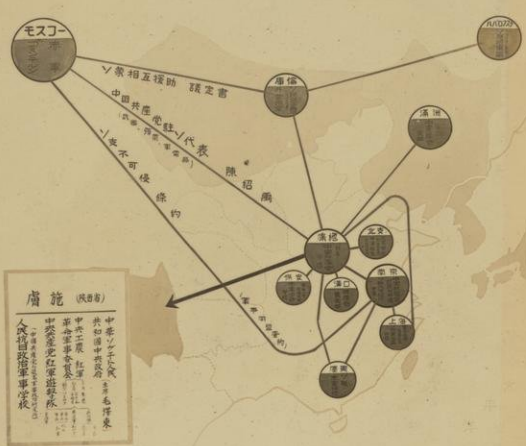
「モリスンの叫ぶスローガン」
 世界赤化の運命は東方に於て決するに基く
 一九二〇年ソビエト成立後、三年早く上海に共産黨を下した支那共産黨は、南米、北米、中東、西域と親友を、排日抗日と運動し、一九三一年毛澤東主席とソヴエト政府、江西省瑞金に共産黨を、カチン山の勢力は、江西は勿論、五省の勢力を、獲得廣大にソヴエト地域を、獲得するに至つた
 一九三二年國民政府の討伐ですら、失となり、陝西省に南つて大移動をした。

國共合作（國民政府 共產黨と再婚す）



第七回大會の指令に依つて
人民戰線に方向轉換せし
支那共產黨は
一九三六年
西安事件^一を契機として
再び國民政府と結び
容共政策、對日抗戰、を
スローガンに國民政府と合体
して抗日熱を煽り
ソ聯、コミンテルンの勢力は支
那全土に瀰漫するに至つた

国共合作後の
支那共産党の活躍



支那の抗日團結



抗日テロ頻發

支那共産党(コミンテルン)に煽動された
支那民衆は、排日、侮日の笛に躍らされ

我國飛機被〇攫去



〇佔領砲廠慘狀



認仇敵



抗日テロ各地に頻發して
遂に蘆溝橋事件に於て最高潮に達し
我々忍ぶその限度を越ゆるに至り

今次國共壊滅の聖戦に迄進展したのである

支那事変を誘發せしめたのは?
「コミンテルン(中國共産党)だ!!」

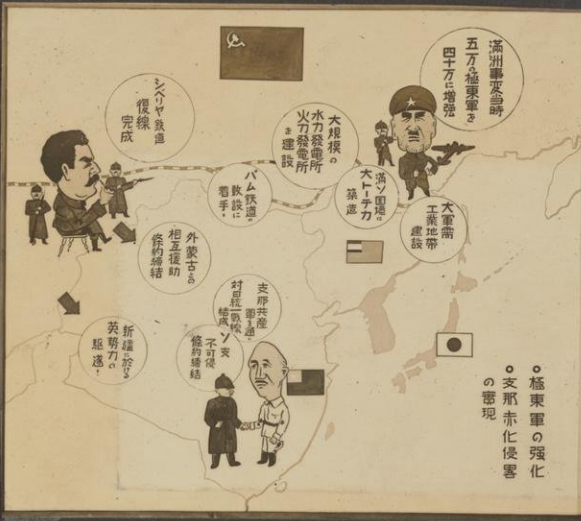


抗日暴状

● 結果結るせ動編のソルデンミコ ●

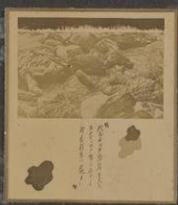


○極東軍の強化
○支那赤化侵襲
の實現



特別室





ドイツ
大戦後のドイツを破壊せんとする赤魔の
暴状 英傑ヒトラーの反撃をくば
ドイツ果して今日如何?

壓政に喘ぐ ソ聯民衆の窮乏



革命前と現在(正統派)を比較
活動者(三三三)の週平均食糧

革命前	共産党時代
黒い肉 55g	50g
白い肉 13g	0.6g
魚 13g	0.5g
野菜 13g	0.5g
牛乳 13g	0.5g

1916年

1936年

革命前と現在(正統派)を比較
活動者(三三三)の週平均食糧

革命前	共産党時代
黒い肉 55g	50g
白い肉 13g	0.6g
魚 13g	0.5g
野菜 13g	0.5g
牛乳 13g	0.5g

1916年

1936年



歐洲諸國
歐洲諸國の間隙に於ては
コミンテルンの魔手！



フランス
赤化をフランスは遠に二流国家に轉じて
英の袖にすがりて漸く生きてゐるのだ！





アメリカ
米国の自由主義の立場に於て眠る
赤い毒草の根を掘り出せ！ 警戒せよ！
夏目宣博 米共産党の仕業に！



イギリス
老英帝國に
自、否、赤、蟻、を、蝕、け、ま、れ、ろ！





外蒙古
 注視せよ！外蒙の赤化政策を
 チンギスカンの後裔を襲い魔手を!!



インド
 南緯印度を煽る赤色の妖火！
 ここは英国民政策の裏をかいたもの



ブラジル
 南米ブラジルも防共国家として
 遂に赤魔を壊滅せしむるなり!!



メキシコ
 真赤に染められたメキシコの暴状
 トロッキーの名をたてた赤化
 メキシコは彼の指導するものなり!!



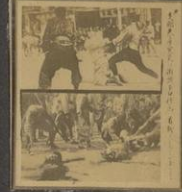
スペイン
見よ、祖国を賣る赤化スペインの言語と
絶する暴徒と！
見よ、フランコ將軍の叛起と！！



シヤム
我等の盟邦シヤムを救入……
赤化の魔手の防壁をしろよ！！



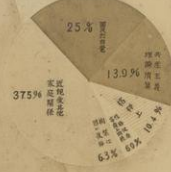
抗日支那
抗日支那と我々の中国共産党の聯
見と惨害を被るの中国共産党の聯
東亞の天地から赤を旗掲げよ



年	人口 (百万人)
昭和二十年 (1945)	77.6
昭和二十七年 (1952)	84.1
昭和三十三年 (1958)	97.7
昭和四十三年 (1968)	112.1
昭和四十八年 (1973)	125.6
昭和四十九年 (1974)	126.9
昭和五十四年 (1979)	127.0
昭和五十八年 (1983)	127.5
平成五年 (1993)	126.5

年次	人口 (人)
昭和三年	1,300万人
昭和四年	1,500万人
昭和五年	1,800万人
昭和六年	2,000万人
昭和七年	2,400万人
昭和八年	2,800万人
昭和九年	3,200万人
昭和十年	3,600万人
昭和十一年	4,000万人
昭和十二年	4,400万人
昭和十三年	4,800万人

治安維持法違反者刑罰令改正案
(昭和十二年現在)



年次	重慶消費	消費傾向	重慶市平均 消費傾向
昭和7年	97	68	7割強
昭和8年	105	72	7割強
昭和9年	289	247	8割強
昭和10年	321	285	8割強
昭和11年	200	184	9割強

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

日本新聞
 大正十一年三月二十一日
 第XXXXX号

[illegible]

日本共産党と
その轉向

赤化撃滅！

人類最大の敵、赤の脅威を抹殺せよ！
而して清新潑刺の新世界正義を確立せよ！！



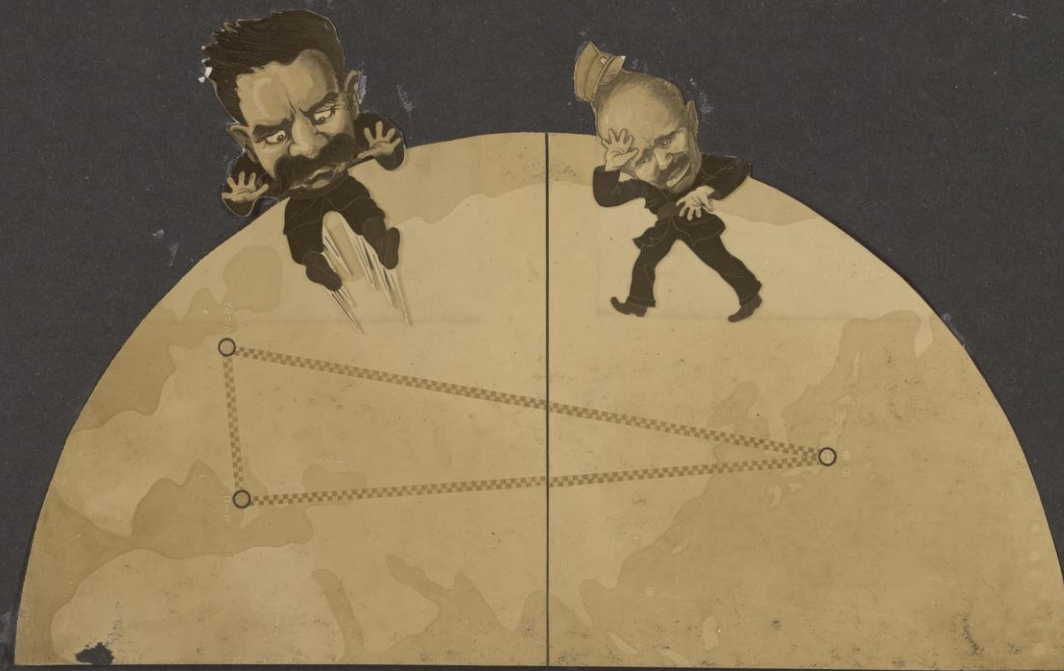
相首ニ・リソム



相首 衛近



統 帥 - ラトッヒ



嚴たり！ 曰独伊防共樞軸

亞欧を結ぶ
日独伊防共鉄壁陣

日独伊防共協定成立

御名 御璽

朕惟志願聞 諮詢ヲ経テ 欽可シ 昭和十二年十一月六日、ローマニ
 於テ、帝國特命全權大使ガ伊太利國ニ、獨逸國代表者ト共ニ署名シテ
 リ國和令全條、十二月二十五日、ベルリンニ於テ日本國、獨逸國間ニ
 締結セラルル共産、インタンナショナルニ對スル 協定（ハ）伊太
 利國ノ參加ニ關スル議定書ヲ茲ニ公布セシム

內閣總理大臣 公卿 近衛文磨
外務大臣 廣田弘毅

[illegible]

其産、インターナショナルニ對スル協定

[illegible]

共産、インターナショナルニ對スル協定、附屬議定書

[illegible]

防共協定議定書 原文寫真



「日獨伊共防協定書」



「日獨伊共防協定書」



● 日獨伊共防協定調印 ●



・東京伊獨外務省・



・東京伊獨外務省・



・東京伊獨外務省・



・東京伊獨外務省・



・東京伊獨外務省・



・東京伊獨外務省・



・東京伊獨外務省・

盟邦の若人…
ドイツ青年使節團来朝





日独親善の象徴として来朝！

契りは固し……
訪日伊太利使節團






軸樞馬羅林伯




ローマに於ける…
協定成立祝賀





日獨伊協定成立祝賀（東京）






協定成立迄の経緯

1936年11月25日

世界平和の破壊者
コミンテルンの
撃滅を約す

日独防共協定

1937年5月

日独防共協定の成立

1937年11月6日

新日独伊
は防共の一点に
於て意見投合
遂に一九三七年
十一月六日
三國協定は
正式に調印
せられたので
ある

赤に傾いたスペイン問題
發生以來、イタリーの
防共への關心は昇揚し
その國內に於ける防共陣
と國際的協力に注押し
進めんとする必要を痛感
融和せしむに至つた

エチオピア問題に際して
獨逸も日本と同様
イタリーに對して
好意ある態度を示して
以來オーストリア問題に對
する兩國間の感情は著しく
融和せしむに至つた

日本と伊太利とは
傳統的親善關係にあり
一九三七年五月には
チアノ外相と廣田外相
が東京で會談し
防共の共通の立場
にあることを強調

フランスの降参を念々
固よりあるイタリーは
コミンテルン排撃を國策とし
日獨協定の際既にイタリーの
参加は予想されて居た

日本と伊太利とは
傳統的親善關係にあり
一九三七年五月には
チアノ外相と廣田外相
が東京で會談し
防共の共通の立場
にあることを強調

日独防共協定の成立

1937年11月6日

新日独伊
は防共の一点に
於て意見投合
遂に一九三七年
十一月六日
三國協定は
正式に調印
せられたので
ある

協定の意義と効果



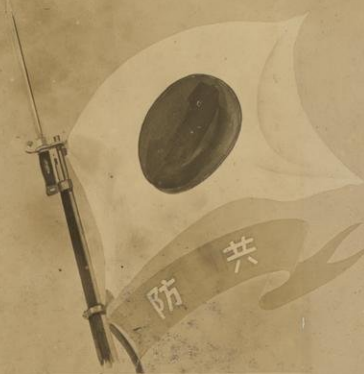
本協定は單に、防共のみを目的とし、更に共產主義排撃を目的とする他の諸國家の参加を希望する。

今や我國が支那の背後にあるものを撃たんとする。今次事変際して、獨伊兩國共に朝野をあげて我國支援の態度を示し、コミンテルンをして極東に全力を集中する能はざらぬで居る。國際的多事の際、此等盟邦を持つことは帝國の真に祝福すべきことである。

世界防共陣營と容共國



防共精神を昂揚せよ



日獨伊防共協定はかくして成立した。而して更に防共陣は擴大す。我等益々防共鉄壁の陣を固くして東亞の盟主・日本の重責を全し舉國一致

今次 聖戰の眞の目的を赤化絶滅の遂行に奮起協力しなければならぬ。

ドイツ
防共？ 容共？
フランス
(眼前の實物敎訓)

[illegible]

盟邦の防共鉄壁陣
独伊

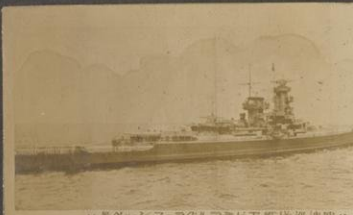


ヒトラー大統領はかく叫ぶ!!

『國民の全生活の何處に獨逸的なもの残れるや、汝自身にのぞめよ! 而して奔放なる自由主義に代ふに新らしき理想と規律とを以てし國家を共產主義の暴力より保全する新秩序を作れ』

44 獨逸 不 巧 巧

 ナチスはかく暴進した	1919年  九月十六日 ヒトラー八光り 三月五日 三月五日	1920年  二月二十日 三月五日 三月五日	1921年  三月五日 三月五日 三月五日	1922年  八月十六日 三月五日 三月五日	1923年  三月五日 三月五日 三月五日	1924年  三月五日 三月五日 三月五日	1925年  三月五日 三月五日 三月五日	1926年  三月五日 三月五日 三月五日	1927年  三月五日 三月五日 三月五日	1928年  三月五日 三月五日 三月五日	1929年  三月五日 三月五日 三月五日	1930年  三月五日 三月五日 三月五日	1931年  三月五日 三月五日 三月五日	1932年  三月五日 三月五日 三月五日	1933年  三月五日 三月五日 三月五日	1934年  三月五日 三月五日 三月五日	1935年  三月五日 三月五日 三月五日	1936年  三月五日 三月五日 三月五日	1937年  三月五日 三月五日 三月五日	1938年  三月五日 三月五日 三月五日
--	--	--	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---



● 有ベ・レーフル・ラクル・ミド・ア・艦・洋・巡・遊・艦 ●



● 穿・刺・の・海・遠・征 ●



● 艦・隊・出・陣 ●



獨逸軍の全歐巴羅 天を地を壓す



ハタより
大砲を作れ！

● 軍・車・進・進 ●

伊太利の軍備

にともとの命のニールソム
人ら守を回祖て以を血等我

＝ともの
守を国

今命祖て

一の二の
血を以

リソツム
等我



10



今次支那事變の目的は 「赤化壊滅」あり

今次支那事變の究竟の原因は幼稚なる支那の民族主義的情熱を抗日の前に集中せしめたる「コミンテルン」の赤化戦術に基く所大ふりと云はざるを得ぬのであります。然もコミンテルン自体の戦術として支那事變を長期に亘らしめて漁夫の利を占めんとするにある事は、最早疑ふべきではありません。東洋の二大國として本來提携の對象たるべき支那に對し今日膺懲の聖戦を起さざるを得なかつたことは以て遺憾の至りてあります。
(近衛首相防共協定祝賀會演説より抜粋)

日本の敵は「コミンテルン」

我等は支那良民を敵とするものではない。國共合作して國策を誤れる國民政府と是と操つて背後に蠢動するソ聯「コミンテルン」を壊滅せんがために戦ふものである。



防共第二線に奮進する 正義皇軍日本！



「黄砂の敵を」
「北支の野に」

「トーチカを吐く江南の地に」

東洋平和のため 世界平和のため
身を以て 赤の脅威を拂ふ
吾等の勇士は邁進する!!

軍海我るす壓と海



日軍西方艦隊杭州光岸
海を壓する杭州湾
敵前上陸を敢行
せしむる我艦隊

躍活の驚荒



昭和十二年三月十四日
蘇州の上空に於て
我荒鷲西川大尉
ソ聯製敵機を撃墜
し飛行士を捕虜とす

軍陸るす戦勇



抗日支那の首都
南京城總攻撃

護れ



萬邦無比の
我が國體

見よ！皇威及ぶところ

潑刺として更生する新支那！

防共

親日

.. 新政府を擁護する民衆 ..

我が親及皇土の栄光に
花を手向けよう支那民族！

町の親善風景...





堅忍持久 羣國一致

強制労働所に於ける
一人一日の標準労働量

労働時間

一日三十五分
代給し二分
完全な休息
はけりては
一日三十分

強制労働所の
労働時間

強制労働所に於ける
一人一日の標準労働量

労働時間

一日三十五分
代給し二分
完全な休息
はけりては
一日三十分

強制労働所の
労働時間

強制労働所に於ける
一人一日の標準労働量

労働時間

一日三十五分
代給し二分
完全な休息
はけりては
一日三十分

強制労働所の
労働時間

強制労働所に於ける
一人一日の標準労働量

労働時間

一日三十五分
代給し二分
完全な休息
はけりては
一日三十分

強制労働所の
労働時間

強制労働所に於ける
一人一日の標準労働量

労働時間

一日三十五分
代給し二分
完全な休息
はけりては
一日三十分

強制労働所の
労働時間

赤色人口の増大と民族問題

資料一覽寫真帖



三共
國策展覧會

